

もう許さない!“先送り”の政治

おくの 総一郎

この地域から 国政改革

消えた年金。分かっていたのに何もしなかった社会保険庁。年金資金を食べ物にした保養施設建設で利益誘導に走り、行政をチェックしない自民党政治。政官癒着の“先送り”の構造です。

- 借金800兆円超
いずれ破綻するのに財政赤字を誰も止めない。
- 人口減少
雇用の不安定化など真の原因に向合わない少子化対策。
- 地球温暖化対策
日本は、日本人は、このまま減んでしまうのか。

“先送り”はもうたくさんです。
今、必要なのは“先送りをしない”強い決意です。

おくの総一郎3つの改革

「未来に責任を持つ政治」を実現します

- 1 借金を減らす財政改革
- 2 安心して働ける労働システム改革
- 3 次の世代のための環境改革



■ 奥野総一郎 プロフィール

昭和39年7月 神戸市生まれ
 平成元年3月 東京大学法学部卒業
 平成元年4月 旧郵政省入省
 平成16年1月 総務省郵政行政局統括補佐 郵政民営化担当
 平成17年4月 総務省退職（総務省郵政行政局調査官）
 平成17年6月 千葉市長選に立候補、84,933票を得る
 現在 参議院議員 広中和歌子 政策秘書、国政をめざす